

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成18年8月31日

【事業年度】 第7期(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

【会社名】 株式会社みなと銀行

【英訳名】 THE MINATO BANK, LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 藪本信裕

【本店の所在の場所】 神戸市中央区三宮町2丁目1番1号

【電話番号】 神戸(078)331-8141(大代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員
総務部長 平 信之

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋室町4丁目5番1号
株式会社みなと銀行東京事務所

【電話番号】 東京(03)5200-0666

【事務連絡者氏名】 執行役員
東京事務所長 原 一馬

【縦覧に供する場所】 株式会社みなと銀行大阪支店
(大阪市中央区北久宝寺町3丁目6番1号)
株式会社みなと銀行東京支店
(東京都中央区日本橋室町4丁目5番1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年6月30日に提出いたしました第7期(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正を要する事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 事業等のリスク

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____で示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【事業等のリスク】

(訂正前)

当行及び当行グループの経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があると考えられる主なリスクといたしましては、以下に記載するリスクがあります。これらのリスクは互いに独立するものではなく、ある事象の発生により他の様々なリスクが増大する可能性があります。

なお、当行は、これらリスク発生の可能性を認識したうえで、発生回避のための施策を実施するとともに、発生した場合には迅速かつ適切に対処する所存であります。

本項においては、将来に関する事項が含まれておりますが、当該事項は有価証券報告書提出日現在において判断したものであります。

- 1 不良債権残高・与信関係費用が増加するリスク
(省略)
- 2 保有株式・債券等に係るリスク
(省略)
- 3 自己資本比率が低下するリスク
(省略)
- 4 当行に対する外部格付が低下するリスク
(省略)
- 5 退職給付債務が増加するリスク
(省略)
- 6 子会社・関連会社等に関するリスク
(省略)
- 7 事務およびコンピュータシステムが正常に機能しないリスク
(省略)
- 8 顧客情報の漏洩等に係るリスク
(省略)
- 9 各種規制・制度等の変更に伴うリスク及びその他のリスク
(省略)

(訂正後)

当行及び当行グループの経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があると考えられる主なリスクといたしましては、以下に記載するリスクがあります。これらのリスクは互いに独立するものではなく、ある事象の発生により他の様々なリスクが増大する可能性があります。

なお、当行は、これらリスク発生の可能性を認識したうえで、発生回避のための施策を実施するとともに、発生した場合には迅速かつ適切に対処する所存であります。

本項においては、将来に関する事項が含まれておりますが、当該事項は有価証券報告書提出日現在において判断したものであります。

- 1 不良債権残高・与信関係費用が増加するリスク
(省略)
- 2 保有株式・債券等に係るリスク
(省略)
- 3 自己資本比率が低下するリスク
(省略)
- 4 当行に対する外部格付が低下するリスク
(省略)
- 5 退職給付債務が増加するリスク
(省略)
- 6 子会社・関連会社等に関するリスク
(省略)
- 7 事務およびコンピュータシステムが正常に機能しないリスク
(省略)
- 8 顧客情報の漏洩等に係るリスク
(省略)
- 9 各種規制・制度等の変更に伴うリスク及びその他のリスク
(省略)

10 流動性リスク

当行グループは、資金繰りの適切な管理に努めておりますが、当行グループの信用力が低下した場合、あるいは市場環境が大きく変化した場合に、必要な資金の確保が困難になり、通常より著しく高い金利による資金調達を余儀なくされる、または調達が困難となる場合があります。その結果、当行グループの経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

11 風評リスク

当行グループの業務は、預金者等のお客様や市場関係者からの信用に大きく依存しています。そのため、当行グループや金融業界等に対する風説・風評が、マスコミ報道・市場関係者への情報伝播・インターネット上の掲示板への書き込み等により発生・拡散した場合には、お客様や市場関係者が当行グループについて事実と異なる理解・認識をされ、当行グループの経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

12 特定地域の経済動向に影響を受けるリスク

地方銀行である当行グループには、特定の地域(兵庫県)を主な営業基盤としていることに起因する地域特性に係るリスクがあります。